

開催日：令和8年5月30日（土）

実施内容：「森林ボランティア活動」「除草作業実習」「森づくり活動実習」

会場：宮城県県民の森・青少年の森 ほか

出席者：受講者 34人

講師：宮城県森林インストラクター協会 7人

【午前の部】

講義1 「森林ボランティア活動」「企業の森づくり」

- ・森林ボランティア活動の目的や役割、活動内容について学びました。
- ・宮城県内で行われている企業による森林整備活動の事例を通じて、多様な主体が連携して森林づくりに取り組む意義について理解を深めました。

講義2 「刈払機の使い方」「除草作業概論」

- ・刈払機を安全に使用するための基本知識、森林や緑地を維持するために必要な除草作業の目的や時期について学びました。

【午後の部】

実習 「森づくりフィールド観察」「作業手道具の使い方・作業方法」

- ・企業の森などを見学し、企業や森林ボランティアによる森林整備活動の事例について学びました。森林整備前後の森林の変化や活動の成果について説明を受け、森づくり活動の重要性について理解を深めました。
- ・刈払機の操作方法や安全管理を学びながら、実際に除草作業を体験しました。



ヒノキ材を用いた歩道づくり



鋸でタケを刈り出し



刈払機の説明を聞く受講生



刈り払いに挑戦